

「コンクリート剥落防止技術」のリクワイヤメント等（案）に対する意見募集結果

～ リクワイヤメント等（案）（評価指標、要求水準及び試験法等）に関する意見と意見に対する考え方 ～

No	項目		ご意見内容	ご意見に対する考え方
	対象	詳細		
1	全般	品質・出来形	凍害による劣化が懸念される寒冷地において、補修材料の耐凍害性評価として、凍結融解試験を追加したかどうか。	今回の技術公募は、技術公募概要に記載されている技術要領への適合を確認することが目的であるため、試験項目の追加は行わないこととします。
2		品質・出来形	付着強度の要求水準が高い。弾性系塗膜を考慮し「母材破壊」も認めて頂きたい。（例）「1.5kN以上」⇒「1.0kN以上又は母材破壊」	今回の技術公募は、技術公募概要に記載されている技術要領への適合を確認することが目的であるため、要求水準の変更は行わないこととします。
3	① 【NEXCO（構造物施工管理要領 保全編）】	品質・出来形	別紙-2-1 A-5 要求水準について 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日」を 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日以下」に修正願いたい。	別紙-2-1 A-5 要求水準について、ご意見のとおり 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日以下」に修正致します。
4		品質・出来形	要求水準については、以下の観点で性能を規定していることを理解して頂きたい。 ・はく落防止性能はコンクリート片剥落防止対策の主性能であり、劣化の進行により発生するコンクリート片のはく落を確実に防止する性能を有さなければならない。 ・連続繊維シートはコンクリート構造物の劣化要因を除去する性能として、遮塩性を有さなければならない。 ・連続繊維シート接着の性能は、耐アルカリ性能、温冷繰返し抵抗性能、耐候性能を有さなければならない。 ・プライマーについては、既設構造物に発生している微細なひび割れに含浸する性能を有さなければならない。	ご意見ありがとうございます。 リクワイヤメント等の修正は行わないこととし、頂いたご意見は参考にさせていただきます。
5		品質・出来形	床版下面に連続繊維シートを貼付ける剥落防止対策を行う場合、床版上面からの水を溜め込むことの無いよう床版防水工を施工することを標準としている。また、床版防水工を施工したのもでも、現地条件を勘案し、水抜き穴を設ける等の水抜き対策を合わせて行うのが良い。	今回の技術公募は、技術検討時の比較検討資料を作成することが目的であるため、頂いたご意見によるリクワイヤメント等の修正は行わないこととします。ご意見ありがとうございました。
6		品質・出来形	トンネル内は高濃度CO ₂ 環境下となることが想定される。中性化に対する抵抗性確認のため、促進中性化試験を実施されると良いのではないかと。	今回の技術公募は、技術公募概要に記載されている技術要領への適合を確認することが目的であるため、要求水準の変更は行わないこととします。
7		品質・出来形	別紙-2-2 トンネル覆工部（無筋区間）B-1 要求水準について 「連続繊維シートなどを接着剤で貼りつける等の方法によりコンクリート表面に耐久性のある剥落防止機能を有する層を設ける繊維接着系工法であること。」に「（連続繊維シートを用いずに、同様な剥落防止層を形成する構造のものも含む。）」の文章を追記願いたい。	別紙-2-2 トンネル覆工部 B-1 要求水準（構造）について、ご意見の主旨を反映し、以下の文章へ修正します。 「連続繊維シートなどを接着剤で貼りつける等の方法によりコンクリート表面に耐久性のある剥落防止機能を有する層を設ける接着系工法であること。」 また、同様に別紙-2-2 坑口部の有筋区間 C-1 要求水準についても、同様の文章とします。
8	② 【NEXCO（トンネル施工管理要領）】	品質・出来形	別紙-2-2 坑口部の有筋区間 C-2要求水準について 「変位10mm以上における最大荷重1.5kN以上」に「（変位50mm以下であることが望ましい）」の文章を追記願いたい。	別紙-2-2 坑口部の有筋区間 C-2 要求水準（押し抜き性能）について、ご意見のとおり 「変位10mm以上における最大荷重1.5kN以上」に「（変位50mm以下であることが望ましい）」の文章を追記します。
9		品質・出来形	別紙-2-2 坑口部の有筋区間 C-5 要求水準について 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日」を 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日以下」に修正願いたい。	別紙-2-2 坑口部の有筋区間 C-5 要求水準（塩化物イオン透過性）について、ご意見のとおり 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日以下」に修正致します。
10		品質・出来形	別紙-2-2 坑門部 D-2 要求水準について 「変位10mm以上における最大荷重1.5kN以上」に「（変位50mm以下であることが望ましい）」の文章を追記願いたい。	別紙-2-2 坑門部 D-2 要求水準（押し抜き性能）について、ご意見のとおり 「変位10mm以上における最大荷重1.5kN以上」に「（変位50mm以下であることが望ましい）」の文章を追記します。
11		品質・出来形	別紙-2-2 坑口部 D-5 要求水準について 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日」を 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日以下」に修正願いたい。	別紙-2-2 坑口部 D-5 要求水準（塩化物イオン透過性）について、ご意見のとおり 「負荷前・負荷後においても0.005g/m ² ・日以下」に修正致します。
12	③ 【首都高速道路（橋梁構造物設計要領 コンクリート片剥落防止編）】	品質・出来形	トンネル内は高濃度CO ₂ 環境下となることが想定される。中性化に対する抵抗性確認のため、促進中性化試験を実施されると良いのではないかと。	今回の技術公募は、技術公募概要に記載されている技術要領への適合を確認することが目的であるため、試験項目の追加は行わないこととします。